

四季が丘 防災情報マップ

2008年3月末改定(第2版)
四季が丘地区自主防災連絡協議会

- :公園
- :集会所
- :町内会防災倉庫(公園内)
- :倉庫
- ▲ :コミュニティ・連合会倉庫

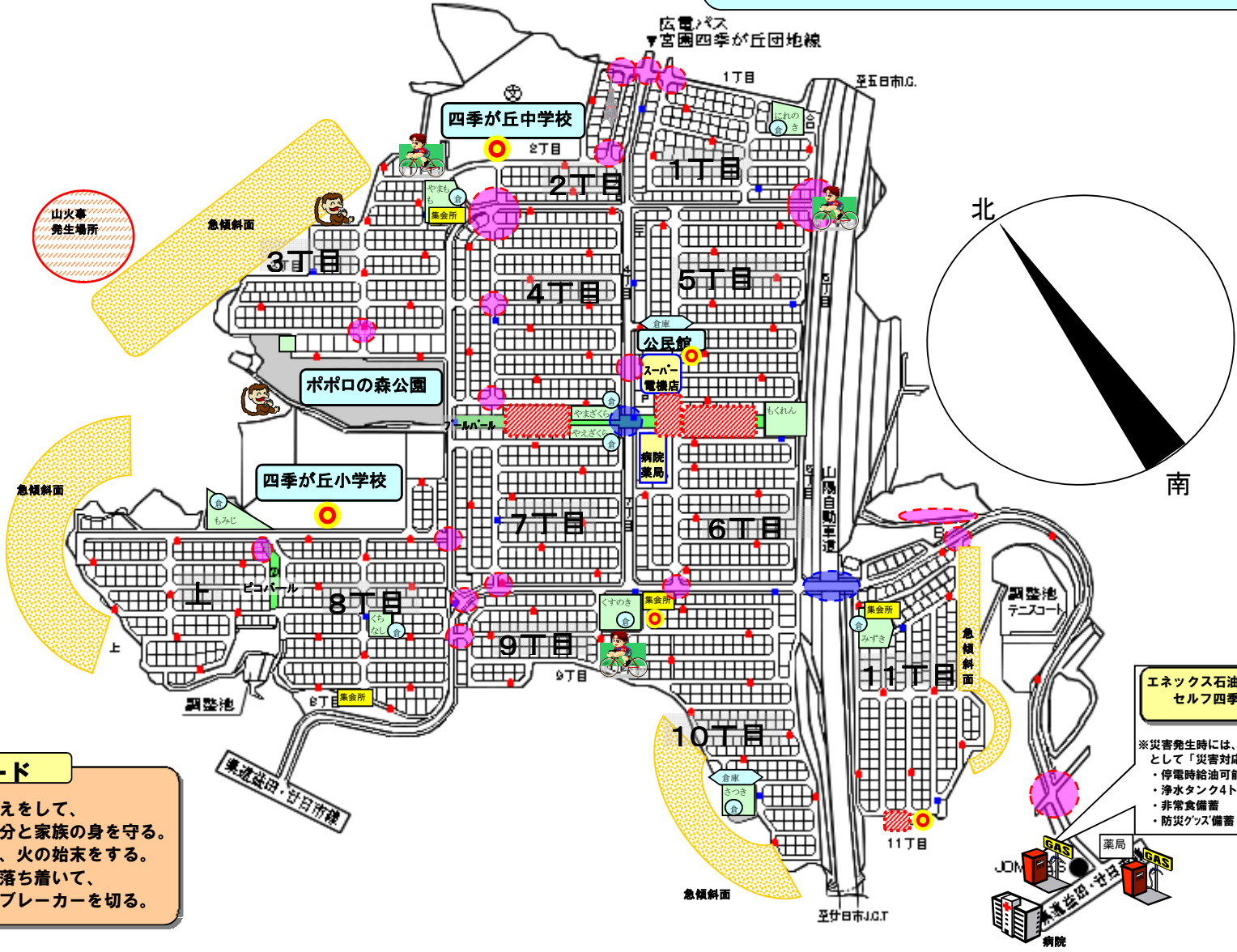
- :防火水槽
- :消火栓
- :防災行政無線
(屋外拡声スピーカー)
- :自転車飛び出し
- :事故注意箇所

避難施設
災害対策本部設置時、

大規模災害による追加避難施設
地震などの大規模災害発生時避難施設

台風などの一時避難はまず、

大地震など災害発生ときは、
「四季が丘小学校」・「四季が丘中学校」・



自助・共助キーワード

- ◎家庭でできる地震対策、備えをして、災害が発生したら、まず自分と家族の身を守る。
- ◎大きな揺れがおさまったら、火の始末をする。
- ◎転倒によるけがに注意し、落ち着いて、避難の前に、ガスの元栓、ブレーカーを切る。

エネックス石油販売西日本 セルフ四季が丘SS

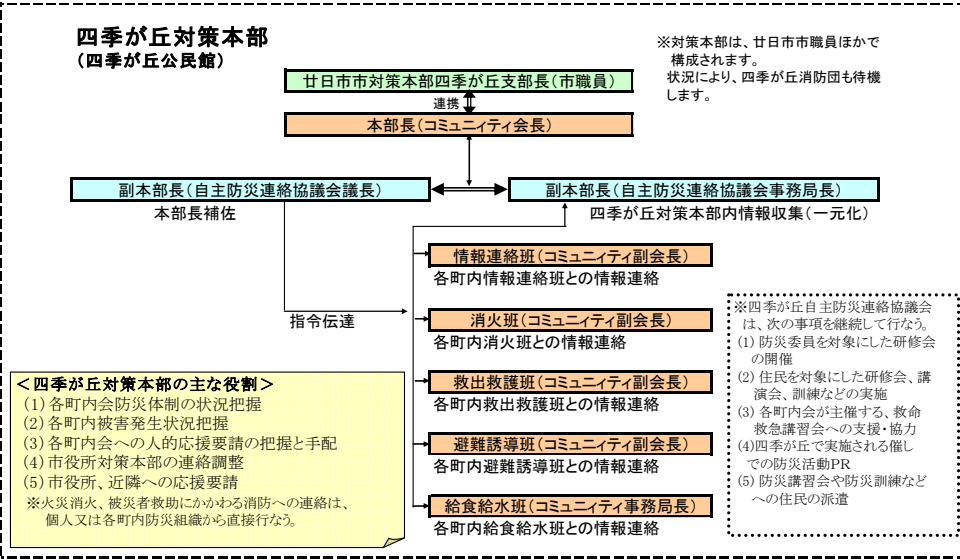
※災害発生時には、社内での位置付けとして「災害対応ステーション」となります。

- ・停電時給油可能
- ・浄水タンク4トン備蓄
- ・非常食備蓄
- ・防災グッズ備蓄



災害時の防災体制

※災害発生時には、各町内対策本部および四季が丘対策本部を設置します。
 ※火災消火、被災者救助にかかわる消防への連絡は、個人又は各町内防災組織から直接行なう。



各町内対策本部 (各町内最寄の公園・集会所)

町内会組織	災害時の役割	平常時の役割
町内会長	本部長 ●災害活動などの指揮調整	●防災関係機関との連絡調整 ●任務分担、連絡網の作成
副会長	副本部長 ●本部長の補佐	●町内会長補佐 ●研修会などの開催
会計・会計監査	統括部長 ●各種情報の集約	●防災訓練の実施(各町共通)
自主防災委員	防災部長 ●活動班との調整 ●防災機関への連絡	●研修会・訓練などの開催 ●その他防災活動に関すること
広報部	情報連絡班 ●災害・被害状況把握 ●安否確認	●危険箇所の把握 ●避難先の把握
青少年部	消火班 ●出火防止の呼びかけ ●初期消火	●安全点検の指導 ●水利の点検
体育部・体育委員	救出救護班 ●人命救助 ●負傷者の応急手当	●防災資機材の点検 ●救命講習の受講
福祉部・衛生委員	避難誘導班 ●避難経路の安全確認 ●避難誘導	●避難所の周知 ●要介護者の把握
生活文化部・寿会	給食給水班 ●救援物資の配布 ●水の確保、炊き出し	●備蓄物の点検 ●給水場の把握
民生・児童委員	要援助者支援班 ●要援助者安否確認	●要援助者支援

※各町内会は、次の事項を継続して行なう。
 (1) 防災委員の選出
 (2) 防災訓練の実施
 (3) 救命救急講習会の実施
 (4) 防災講習会などへの参加

※各町内防災組織は、次のものを整備する。
 (1) 町内防災組織運営マニュアル
 (2) 緊急連絡網
 (3) 要支援者情報
 (4) 防災資機材管理簿

非常持出物チェック

一次持出	①水・食糧・・・飲料水(水筒)、乾パン・缶詰など調理せずに食べられるもの ②生活用品・・・懐中電灯、ラジオ、電池、ローソク、マッチ、ライター、ナイフ、缶詰、タオル、テッシュペーパー、石鹸、毛布・寝袋など ③衣類・・・セーター、ジャンパー、下着1~2枚、靴下、軍手など ④貴重品・・・現金、預金通帳、印鑑、証書類など ⑤救急医療品・・・消毒薬、傷薬、脱脂綿、包帯、ガーゼ、絆創膏、ハサミ、常備薬など ⑥その他・・・防災頭巾、ヘルメット、厚手のゴム手袋
二次持出	①水・食糧・・・飲料水・生活用水(ポリ容器)、米・インスタント食品・レトルト食品など簡単な調理で食べられるもの ②生活用品・・・食器、洗面具、防水ビニールシート、ロープ、バケツ、卓上コンロ(ガスボンベ)、固形燃料、携帯用トイレなど
その他	●赤ちゃんがいる場合・・・ 粉ミルク、哺乳瓶、紙おむつなど ●お年寄りなど要介助者がある場合・・・ 担架、看護用品、常備薬、おむつなど

防災機関連絡先

- 消防本部「119」 0829-32-8111
- 警察署「110」 0829-31-0110
- 市役所 0829-20-0001
- 四季が丘公民館 0829-38-3365
- 四季が丘中学校 0829-38-3371
- 四季が丘小学校 0829-38-5043
- 中国電力 0120-517-370 0829-31-1145
- 広島ガス 082-251-2151
- 水道局 0829-32-2286
- NTT災害用伝言ダイヤルサービス「171」

家族の連絡先・避難先・集合場所

倉庫 防災倉庫共通貯蔵品(カギ:各町内会の会長・防災委員)

4丁目防災倉庫	7丁目防災倉庫	10丁目防災倉庫
・スコップ角・剣先(各30) ・バール(10) ・ハンマー小(10) ・掛矢(10) ・のこ(20) ・消火バケツ(50) ・消火器(20) ・じょれん(20) ・トラロープ 50m(10) ・普通ロープ 50m(10)	・折りたたみ式リアカー(3) 上防災倉庫 ・担架(11) ・毛布(30) ・一輪車(14) ・オイル缶(20)	・ブルーシート(100)

()内は数量。

倉庫 連合会倉庫(10丁目)貯蔵品(カギ:連合会会長、コミュニティ会長・事務局)

- ・ポリバケツ大・小
- ・大鍋
- ・やかん
- ・カマ
- ・ノコ
- ・ブルーシート(50)
- ・ステージ機材

倉庫 コミュニティー倉庫(10丁目)貯蔵品(カギ:連合会会長、コミュニティ事務局)

- ・電球
- ・やぐら足場
- ・ガスコンロ火口
- ・分電盤・ケーブル
- ・照明機器

倉庫 コミュニティー倉庫(公民館)貯蔵品(カギ:公民館)

- ・防犯チョッキ
- ・懐中電灯
- ・テント用防寒シート
- ・救急医療セット(50人用)1セット

● 防災行政無線屋外拡声スピーカー
 (カギ:連合会会長、町内会長、四季が丘対策本部役員 計19)
 ・四季が丘中学校 ・四季が丘公民館
 ・四季が丘小学校 ・9丁目集会所

防災行政無線戸別受信機所有者

- ・町内会連合会会長
- ・コミュニティ協議会会長
- ・コミュニティ協議会事務局
- ・自主防災連絡協議会議長
- ・自主防災連絡協議会事務局

防災チョッキ所有者

- ・自主防災連絡協議会メンバー

AED(自動体外式除細動器)設置場所

※2008年3月現在、4丁目・7丁目・上・10丁目の防災倉庫に集中保管しています。 ※連合会倉庫、コミュニティ倉庫は、2007年度に10丁目「さつき公園」に